

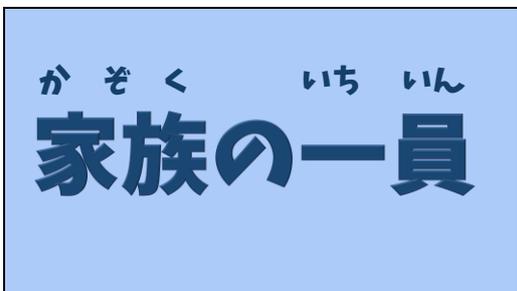
今日、私から話すのは・・・  
家の仕事をする事  
油断しないこと  
の二つです。



年末には、掃除をしてきれいな家で新年を迎える。古くからの習慣があります。



おてつだい  
そんな言い方をしますが、実は  
あたりまえ のことです  
だって皆さんは



だからです。  
大人も子供も力をあわせて、家族で生きているので  
す。  
掃除や洗濯、ゴミ捨てなどは大人だけの仕事ではあ  
りません。  
ちからを合わせて暮らしているのです。



もうひとつは

油断しない。

新型コロナウイルスの感染が止まりません。

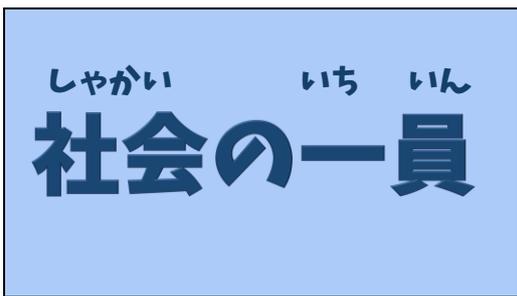
私たちにできるのは、「かからないようにすること」  
マスクをして・手を洗い・そしてよく寝て元気でいま  
しょう。



これもまた、当たり前のことです。

食事の時に大声で話したり、人の大勢いる場所に用  
事もないのに出かけて行ったりするなんて、もって  
のほかです。

なぜなら



だからです。

たくさんの方が、新型コロナの感染を止めようと  
いのちをかけて働いています。



さて、

皆さんは高洲第三小学校の一員でもあります。



学校では、一人ではできないことを経験します。

ドッジボールも、英語のペアワークも給食当番も、  
もちろん勉強も一人ではできません。

深まりません。

そこで

ともだちに  
**ありがとう**

そばにいる友だちにありがとうを言いましょう。

せんせいに  
**ありがとう**

次は、前にいる先生にもありがとうを言いましょう。

先生たちは

安全を守りました。

相談に乗りました。

一緒に遊びました。

間違ったときにも叱ってくれました。

失礼な時にも許してくれました。

新しいことを教え、導いてくれたのは先生たちです。

私は、校長として三小の先生方を誇りに思っています。

最後に、大人も子供も

お互いがいてくれたからこそ、6月から無事に過ごせました。

みんなでありがとうを言い合いましょう。

おたがいに  
**ありがとう**

家族の一員であること、社会の一員であること、そして「自分」が「自分」と

しているためには、周りの人々が絶対に必要なこと。

これらを伝え、「感謝」の気持ちをもてるひとになってほしいと願いました。

1月6日に元気に登校してくれることを楽しみにしています。